

## 第2回静岡県支部理事会 会議議事録

日時：2017年7月3日（月）

16:10～18:00

会場：呉服町プラザ

1. 出席者 北原支部長、大井会計、藤島支部理事、櫻井支部理事、堀支部理事、増田支部理事、佐野墓石部会長、石井顧問、加藤顧問、石月監事、望月相談役、CS中西（議事録作成）
  
2. 北原支部長挨拶  
石産協の総会で10年後の業界についての討論会が行なわれた。来年の総会が高知で開催される。広報委員会が静岡で開催された。  
「秋分の日はお墓参りの日」のポスターが会員に送付された。
  
3. 各部からの報告
  - ①. 望月相談役
    - ・輸入卸商部会：いつも20社程度が集まる。8月26日に日中交流会を開催する。
    - ・広報委員会：「秋分の日はお墓参りの日」のポスターを県内の寺院、花屋、葬儀社、仏壇屋合わせて750枚貼ってもらう予定。マスコミに働きかけて報道してもらうようにする。
  - ②. 佐野墓石部会長
    - ・7月20日に部会がある。定員40名のところ現在35名が参加希望。静岡支部から7名の事前アンケート回答があった。10月4日に顧客管理の勉強会を東京で開催する。
    - ・石が動かないので、輸入卸部会からは小さな区画の墓を考えて欲しいと要望されている。
    - ・墓じまいネットワーク(仮称)を進めている。「墓じまい」の名称はどうかという意見がある。墓じまいを必要としている人もいるのでスタンスをしっかりとる。改葬と墓じまいが混同されている。明確に分ける。
    - ・墓の小型化のような目先の事だけではだめ。墓理法を改訂し散骨を禁止することが必要。
    - ・ポータルサイトの乱立で登録料や手数料を取られ、石屋は何の為に仕事をしているのかわからなくなる。業界で一つのポータルサイトを運用する事が必要。
  
4. 今年度の活動について
  - ・活動案
    - ①. 熊本城の見学を技能士会経由で職人養成のためと言って見学させてもらえないか。
    - ②. 福島県白河の小峰城の石垣修復現場見学について栃木の白井石材さんに問い合わせる。
    - ③. 契約関係の書類の勉強会
    - ④. 次世代交流会
  - ・現場見学は関係者に問い合わせ、見学可能時期を含めて検討する。
  - ・11月頃に勉強会と次世代交流会を行ないたい。
  - ・次世代の対象は20～30歳代前半。20歳台と30歳代の考えが違って構わない。業界に対する不満を聞き出す。親の前では本音を言わない。

- ・ 県青年部に協力してもらって、先に待遇や業界に対する不満などの意見をまとめる。
- ・ 契約関係の勉強会の日に青年部からの意見をもとに親世代が勉強する。

5. 支部会費未納者について

- ・ 20 社弱が未納。
- ・ 支部総会の時点で支部会員は 73 社。

6. 次回支部理事会

- ・ 2017 年 9 月 4 日（月） 16 時から呉服町プラザ（静岡市）にて。